

GOJOME

令和4年11月号 No.1060



広報

ごじょうめ

www.town.gojome.akita.jp

目指すは1等賞!



9月30日、もりやまこども園で5歳児の運動会が行われました。
子どもたちは、かけっこや親子競技、クラス対抗リレーなどの各種目
に取り組み、元気いっぱいに園庭を駆け抜けました。

11

November 2022 No.1060

表彰を受けられる皆さん

【功 労 賞】

各分野において、その育成指導につとめ、町の名誉を高めた功績の顕著な個人・団体

🌸石井 忠光さん (78歳・中村)
前町老人クラブ連合会会長

【栄 光 賞】

町民または町出身者であって、全国的な水準以上の活躍をし、他の模範となるような優秀な成績を収めた個人・団体

- 🌸石井 正春さん (67歳・町村)
第48回全日本ライフル射撃競技選手権大会準優勝
- 🌸小林 想さん (20歳・広ケ野)
第57回全国高等専門学校体育大会 柔道競技男子個人73kg級 優勝 ほか
- 🌸佐藤 文美さん (17歳・雀館)
第26回全国高等学校女子硬式野球選手権大会準優勝
- 🌸館岡 萌花さん (五城目小2年・雀館)
- 🌸中村 陽穂さん (五城目小2年・雀館)
- 🌸小玉 優心さん (五城目小2年・中村)
第36回全日本小学生女子ソフトボール大会第3位

【部門別表彰者】

🌸町内会長表彰

10年以上にわたり、町内会長として地域の自治活動や町政の浸透に努め、地域社会の発展に貢献し、後進に道を譲られた方

🌸金野 實さん (75歳・平ノ下)

🌸献血功労者表彰

人命尊重の趣旨をよく理解し、率先して献血に協力され、令和3年9月以降献血回数が20回以上に達した方

- 🌸猿田 蓮さん (20歳・新町)
- 🌸畠山 学さん (58歳・東磯ノ目)
- 🌸佐藤 康さん (48歳・矢場崎)

🌸善行者表彰

自ら進んで奉仕し、社会の浄化、後進の育成等に著しい功績があった方

🌸齊藤 幸作さん (64歳・雀館)

🌸感謝状

本年8月の豪雨災害時に多大なる支援をされ、本町の復旧・復興に寄与された方 (敬称略)

🌸災害ボランティアの皆さま、秋田県中部地区郵便局長会、秋田中央交通株式会社、新政酒造株式会社、伊藤将生、イトマン元気村、大槌ジビエソーシャルプロジェクト一同、小河とも子、株式会社ジェー・ユー「朝市通りペーカリー」、千代田区、西井伸樹、一般社団法人日本カーシェアリング協会、ふるさと五城目会、合同会社ゆあみ「湯の越温泉」、合資会社渡部陶器店



こうき
町功労者 鳴崎 幸喜さん
(71歳・大川)

【主な受賞歴】

- 平成20年10月23日 秋田県知事表彰
- 平成26年11月21日 厚生労働大臣表彰
- 平成29年10月25日 秋田県民生児童委員協議会会長特別表彰

民生の安定に大きく貢献

鳴崎さんは、昭和63年2月から平成28年11月までの28年9か月間、町民生委員・児童委員を務められ、地域の相談役として住民の立場に立って相談に応じ、適切な支援やサービスへつなげる活動を行い、なかでも、ひとり暮らしの高齢者世帯の除排雪に力を注がれるなど、地域の福祉向上や民生の安定に多大な貢献をされました。

また、平成19年12月から平成28年11月までの9年間、町民生児童委員協議会会長を務められ、委員としての連携と協働体制の確立による組織の充実強化や、委員活動に必要な知識や技術等の向上を図られるなど、社会福祉の増進に尽力されました。

さらに、平成8年に町認定農業者の認定を受け、地域農業の先駆者として活躍され、積極的に高品質米生産に取り組まれるとともに、大川地区の大豆団地化やブロックローテーションの確立に尽力されました。平成19年には秋田県指導農業士の認定を受け、農業者の育成に努められるなど、本町の基幹産業である農業の振興に多大な貢献をされました。



みねお
町功労者 (故) 千田 峯夫さん
(享年86歳・岡本二区)

【主な受賞歴】

- 平成31年 2月 6日 全国町村議会議長会会長表彰
- 令和 2年11月 6日 秋田県知事表彰
- 令和 3年 4月29日 旭日双光章

自治の進展に大きく貢献

千田さんは、昭和51年の初当選以来、令和2年までの合計7期28年間、町議会議員として町政の審議に参画されました。

この間、昭和55年から文教社会常任委員会委員長を務められたほか、平成16年から4年間は、町議会議長として、議会の円滑な運営に努められ、本町の自治振興に多大な貢献をされました。

また、千代田区との姉妹提携、大型ショッピングセンターの誘致、農林水産物直売所や道の駅のオーブ

ン、学童保育の開設、五城目第二中学校建設事業等で、その卓越した識見と優れた実践力で、町政の振興のため積極的に活動されたほか、平成17年12月から平成20年3月まで、全国過疎地域自立促進連盟の理事として、過疎地域の持続的発展のため、施策の推進や予算の確保に向けた運動に力を注がれました。

さらに、平成23年5月から令和4年3月までの10年9か月間、県遺族連合会戦没者遺児の会副会長を務められ、戦没者を慰霊し、平和の精神を守るため、遺族間の交流を図るとともに、戦没者遺族の福祉増進に尽力されました。

まちづくりを支える
みなさんを表彰します

町では、町の発展や各部門での功績があった方々を表彰する「令和4年度町功労者表彰式」を11月2日(水)に開催します。

表彰式では、本年度新たに町功労者に選出された故・千田峯夫さん、嶋崎幸喜さんのほか、功労賞や栄光賞、部門別表彰者の皆さんの表彰や、感謝状の贈呈を行います。



本年8月の豪雨で被災された方や 農業者の経営再開などを支援

町では、本年8月の豪雨により住家の床上・床下浸水被害に遭われた方々に
対し、最大で10万円を給付する「被災者生活支援特別給付金事業」や、豪雨に
より農業用施設・機械等が被害に遭われた農業者の方の経営再開を支援する
「農業経営等再開支援事業」、電力・ガス・食料品等の価格高騰により、家計等
への影響が大きい低所得の世帯へ5万円を給付する「電力・ガス・食料品等価
格高騰緊急支援給付金事業」、全世帯へ15,000円を助成する「あつたか生
活応援事業」などを実施します。

農業経営等再開支援事業

本年8月の豪雨により、農業用施設
や農業用機械等が被害に遭われた農業
者の方の経営再開に係る費用を支援し
ます。

▼対象者 本年8月の豪雨により被
災された農業者の方

▼支援対象

①施設等の復旧費

【判定内容】

- 全壊
滅失または大半（70%以上）のバ
イプに傾斜、ゆがみ、破損等があり、
補修等では復旧できないもの。
- 半壊
被害部分が20%以上70%未満で
あって、被害を受けたパイプの交換

やゆがみ直し等の補修で復旧できる
もの。

【上限事業費（税抜き）】

- 水稲育苗用無被覆パイプハウス
1平方メートルにつき 4,140円
- 水稲育苗用被覆パイプハウス
1平方メートルにつき 4,670円

【留意事項】

- パイプハウスは全壊または半壊の
被害を受け、町長の被害認定を受
けたものに限ります。
- 農業用機械は修繕を原則とし、耐
用年数（7年）以内のもので、修
繕費が新規取得経費を上回る場合
は買い換えも対象となります。
- ②農作物の病害虫防除経費
水稲・大豆・野菜等の通常の防除
に追加で必要になった薬剤費

被災者生活支援 特別給付金事業

本年8月の豪雨災害により、住家の
床上・床下浸水被害に遭われた方々を
支援するため、「令和4年8月豪雨災
害に係る五城目町被災者生活支援特別

③種子・種苗購入費

●種子購入

水稲・大豆の減収率20%以上のほ
場を1畝以上または、収穫皆無のほ
場を有する農業者の方

●種苗購入

野菜等の減収率20%以上のほ場を
持つ農業者の方

▼申請期限 11月30日(火)

五城目町農林振興課(☎852・5215)

には、1個人等とします。また、任
意団体も1個人とします。

▼対象者

令和4年2月1日以前から引き続
き、町の水田管理システムに登録があ
り、令和4年産の水稲・転作物を生
産し、令和4年5月1日現在でJAあ
きた湖東等へ出荷契約または会員登録
がある五城目町内の販売農家。

また、令和3年12月31日以前から出
荷販売（実績）のある農業者の方。

▼交付対象面積

令和4年度営農計画書における面積
とし、主食用米は、主食用水稲作付面
積または生産の目安面積のいずれか小
さい面積とします。転作物は、作物
の出荷販売分の面積とします。

▼申請手続き

「五城目町稲作等資機材高騰支援事
業補助金交付申請書（兼請求書）」へ
必要事項を記入し、出荷契約書等と本
人確認書類と振込先口座の通帳の写し
を添付して、町農林振興課へ提出して
ください。申請書は町農林振興課で配
布します。

▼申請期限 令和5年2月28日(火)

※早めの申請をお願いします。

五城目町農林振興課(☎852・5215)

農業・漁業フオーアップ 資金利子補給金事業

本年8月の豪雨により被害を受けた
農業者の方に対し、被害額から農業共
済金、その他資金や補助金等の金額を

差し引いた額とし、貸付限度額を超え
ない額の融資を受ける際の利子補給を
支援します。

▼対象者 本年8月の豪雨により被
災された農業者の方

●貸付限度額
●個人 500万円
●法人 2,500万円

●償還期限

10年以内（うち据置期間3年以内）

●貸付利率 無利子

●融資機関 農協、銀行、信用金庫、
信用組合、農漁協

▼申請期限 令和5年2月28日(火)

五城目町農林振興課(☎852・5215)

電力・ガス・食料品等価格 高騰緊急支援給付金事業

電力・ガス・食料品等の価格高騰に
よる負担増を踏まえ、特に家計への影
響が大きい低所得世帯（住民税非課税
世帯等）に5万円を給付します。

▼給付額 1世帯当たり 5万円

▼対象者・申請方法

●住民税非課税世帯

令和4年度の住民税（均等割）が非
課税の世帯に対して確認書を送付しま
す。送付された書類の内容を確認し、
必要事項を記入のうえ関係資料を添付
し町総務課へ返信してください。

●家計急変世帯

住民税非課税世帯に該当する方以外
の世帯のうち、令和4年1月以降の家
計が予期せず急変し、世帯員それぞれ

の1年間の（給与収入、事業収入、不
動産収入、年金収入の経常的な）収入
見込額が住民税の非課税となる水準に
相当する額以下である世帯が該当しま
す。

町総務課または町ホームページから
申請書を取得し、必要事項の記入と関
係資料を添付のうえ、町総務課へ提出
してください。

※前記に関わらず、住民税が課税され
ている方の扶養親族等のみで構成さ
れる世帯は対象外となります。

▼申請期限 令和5年1月31日(火)

五城目町総務課(☎852・5332)

あつたか生活応援事業

エネルギー・食料品等の価格高騰に
伴う町民の経済的負担軽減を図り、町
民生活の安定と福祉の増進に寄与する
ため、全世帯に対し、15,000円
を助成します。

▼対象世帯

令和4年10月1日現在で五城目町住
民基本台帳に記録されている世帯

▼助成額

1世帯当たり 15,000円

▼申請方法

後日、通知を発送します。同封の申
請書に必要事項を記入のうえ返信をお
願いします。

▼申請期限 令和5年2月28日(火)

五城目町健康福祉課(☎852・5126)

給付金」を給付します。

対象となる方には、町住民生活課か
ら申請書を送付します。給付金申請に
ついて不明な点等がある場合や、申請
書が届かない場合（新たに被害が確認
された場合など）は、町住民生活課ま
でお問い合わせください。

なお、本給付金には、豪雨災害に関
して全国から町に寄せられた寄付金の
一部を財源として活用しております。

▼対象者

被災当時に町内に住所があり、本年
8月9日からの大雨により、住家（居
住の用に供する家屋）の床上浸水およ
び床下浸水等の被害を受けた世帯

▼給付金の額

- ①床上浸水（持家の場合）10万円
- ②床上浸水（借家の場合）5万円
- ③床下浸水（持家の場合）3万円

▼申請期限 12月16日(金)

▼給付方法 口座振込となります。

※申請書の受付確認から約2週間後が
目安となります。

五城目町住民生活課(☎852・5112)

稲作等資機材高騰支援事業

物価の高騰が肥料等の値上がりなど
を招き、農業経営へ影響を及ぼしてい
ることから、作付けに必要な資機材の
購入費用を支援します。

▼支援金の額

1世帯10坪当たり 2,000円

※複数の出荷先へ出荷している場合や
世帯内で複数人で出荷している場合

生活支援臨時特別給付金事業

令和4年度の住民税（均等割）が非
課税の世帯で、令和3年度の「生活支
援臨時特別給付金事業」に該当してい
ない世帯に対して確認書を送付しまし
たので、内容を確認し、必要事項の記
入、関係資料を添付のうえ町総務課に
返信してください。

▼申請期限 11月4日(金)

※前記に関わらず、住民税が課税され
ている方の扶養親族等のみで構成さ
れる世帯は対象外となります。

五城目町総務課(☎852・5332)

臨時議会で一般会計補正予算案が可決

10月20日、「令和4年第3回町議会臨時会」が開催され、
本年8月の豪雨で被災された方や農業者の経営再開の支援、
物価高騰による影響を踏まえた経済対策などに関する「令
和4年度一般会計補正予算」が可決されました。

▶令和4年度一般会計補正予算

4～5頁に掲載の「被災者生活支援特別給付金事業」や「農
業経営等再開支援事業」などへ、合わせて1億8,737万円
増額補正。補正後の累計額は62億4,690万円です。

9月30日 地域の人から学ぶ「地域企業ガイダンス」

9月30日、五城目第一中学校の1、2年生を対象に「地域企業ガイダンス」が行われました。

地域企業ガイダンスには町内の15事業所が参加し、それぞれの担当者が講話を実施。生徒たちは講話に耳を傾けながら、様々な職種の仕事内容や、町の企業についての理解を深めました。

荒川結葵さん(2年・新畑町)は、「町のために、たくさんの職種の方が働いているということを改めて感じた。また、自分自身の将来についても考える機会となり、やりがいのある仕事につきたいという思いが強くなった」と、感想を話しました。



町内の15事業所の方々に参加し、生徒たちへ仕事の内容などを説明しました(写真は五城目警察署)。

10月11日 「全国地域安全運動」で犯罪被害防止を呼びかけ

10月11日から20日までの10日間、「全国地域安全運動」の一環として、町防犯協会や町防犯指導隊、五城目警察署の皆さんが合同で、町内各地で防犯活動を実施しました。

11日には、長町町内の各世帯を訪問し、外出時の施錠や特殊詐欺への注意を呼びかけたほか、町内小売店では、買い物客に対し、車の盗難や車上ねらいに関する注意喚起などを行いました。また、各小売店で車の施錠確認を実施したところ、329台中4台、無施錠の車がありました。盗難や車上ねらいの被害に遭わないためにも、車を離れる際は必ず鍵をかけるようにしましょう。



各世帯や小売店等を訪問し、犯罪被害防止を呼びかけました。

10月13日 結婚50年の節目をお祝い「金婚を祝う会」

10月13日、結婚されて50年を迎えられるご夫婦をお祝いする「金婚を祝う会」を五城館で行いました。

本年度の金婚を祝う会は、新型コロナウイルス感染症対策として会食・アトラクションを中止するなどして実施。対象となるご夫婦53組のうち18組が出席のもと、渡邊町長が皆さんに賞詞と記念品を手渡し、金婚をお祝いしました。

永井正則さん、美世子さんご夫妻(雀館・写真)は、「妻に支えられて結婚50周年の節目を迎えることができました。これからも健康に留意しながら、ともに長生きしていきたいです」と、お話ししていました。



渡邊町長がご夫婦に賞詞と記念品を手渡し、結婚50周年の節目をお祝いしました。

10月15日 地域とともに80年 五城目高校で記念式典

10月15日、本年度で創立80周年を迎えた県立五城目高等学校の記念式典が、同校体育館で行われました。

同校は、昭和17年に町立の「秋田県五城目実科高等女学校」として開校。昭和25年に現在の校名となり、湖東地区唯一の高校として、これまでに1万2,533人の卒業生を送り出しています。

式典には、全校生徒や教職員など約230人が出席。赤坂亨校長は、「この記念すべき年に在籍したことに意義を感じ、『真実・克己・規律』という校訓を胸に刻みながら、未来に向かって一步一步着実に歩みを進めてほしい」と、生徒へメッセージを贈りました。



式典では、歴代校長やPTA会長への感謝状・表彰状の授与を行ったほか、式後には大森山動物園の小松守さんによる講演も行われました。



優勝し、森鈴旗を手に秋田追分を歌う成田さん



大会には町内から5人が出場。左から永尾鐵藏さん(82歳・希望ヶ丘)、金野實さん(75歳・平ノ下)、伊藤チサ子さん(76歳・野田)、佐々木敬子さん(74歳・雀館)、小玉哲男さん(72歳・新里町)。

24人が秋田追分を熱唱
優勝は成田義道さん(鹿角市)

10月2日、「第33回森鈴旗争奪秋田追分全国大会」が、五城館で開催されました。

この大会は、本町出身の鳥井森鈴が完成させた正調秋田追分の正しい伝承と普及を目的に行われており、今回が3年ぶりの開催となります。今回は新型コロナウイルス感染症対策として規模を縮小し、出場者を過去の大会で上位入賞した経験のある県内在住の方に限定するなどして行われました。審査の結果、成田義道さんが優勝し、紫紺の森鈴旗を手にしました。

大会結果(敬称略)

- 【一般の部】
- 優勝 成田 義道(鹿角市)
- 準優勝 川辺 節子(秋田市)
- 第3位 高橋さとみ(由利本荘市)
- 第4位 谷川 未采(八郎潟町)
- 第5位 大川あけみ(秋田市)

大人も子どもも真剣勝負！
大川分園で運動会

10月22日、もりやまこども園大川分園の運動会が旧大川小体育館で行われました。参加した0歳児から5歳児の21人は、保護者や祖父母と一緒に競技を行った。日ごろ練習を重ねてきたおゆうぎやかけっこ、リレーなどの各種目に一生懸命取り組みました。また、本年度は、施設を運営する「社会福祉法人キッズハウスもりやま」が創立50周年の節目を迎えることから、記念種目を実施。親子ゆうぎ走では、「50」の数字が書かれたケーキを、みんなで協力しながら作り上げました。



1 保護者や祖父母と一緒にバトンをつなぎながら勝利を目指す「みんなのリレー」 2 親子ゆうぎ走では、みんなで協力しながら法人創立50周年を祝うケーキを作成 3 日ごろ練習を重ねてきたおゆうぎを元気いっぱい披露



たくろう
佐々木拓朗さん (20歳・岡本二区)

秋田工業高等専門学校5年、バドミントン部所属。本年7月の「東北地区高等専門学校体育大会」ではシングルスと団体で優勝し、二冠に輝きました。

たゆ
弛まぬ努力と向上心で
「文武両道」を体現

中学校入学を機にバドミントンを始めた佐々木さん。八郎潟町のクラブチーム「八郎潟レイクジュニア」に所属し、クラブ内に男女それぞれの全県チャンピオンがいる環境で着実に力を伸ばし、全県新人大会準優勝、全県総体3位などの好成績を収めるまでに成長しました。

佐々木さんのプレーを支えるのは、無駄のない動きやフットワーク、ラケットワークなどで、中学時代の恩師に教え込まれた技術が今も強みとなっています。佐々木さんは、「バドミントンはラリーが続く展開になることが多く、勝負どころに体力を残すためにも、動きの無駄を省くことが大事になってくる。また、その意識がクセのない動作を生み、相手

からプレーを読まれにくくなることにもつながる」と話します。

秋田工業高等専門学校入学後もその強みを磨き、3年時から主将としてチームをけん引。「このチームで勝ちたい」という思いが強く、時には嫌われ役を買って出ることもあったそうで、ひたむきに勝利を追い求める姿勢で競技に向き合い続け、その姿にチームメイトたちが徐々に呼応。チームには、互いを高め合う好循環が生まれました。

その努力が実り、本年7月の東北大会では、団体戦と個人戦の両方で優勝し、見事2冠を達成。9月には自身初となる全国大会に出場し、「これまでの集大成として、自分の実力がどれほどかを確かめる最高の経験となった」と振り返ります。

また、「文武両道」を目標に勉学

にも励んできた佐々木さんは、各学科の学年成績1位に贈られる、昨年度の「学年優秀賞」を受賞。佐々木さんは「目標としていた『文武両道』がこのような形で達成できたことが自信となった。今後は、学士や修士などの学位を取得するため、より一層勉学に励みたい」と話しました。



YOUNG
がんばる!ヤング
若者の元気は町の元気!
部活動などをがんばる
高校生や大学生を紹介します!
22

輝け! 五城目びと
12
初
の
栄
冠
に
輝
く
全
県
お
は
よ
う
野
球
大
会
で



こまさ クラブ
小政倶楽部 (軟式野球チーム)

10月1日から8日にかけて行われた「第53回全県おはよう野球大会」で、町から出場した小政倶楽部が見事優勝を飾りました。

創部から50年以上の歴史がある小政倶楽部は、平成元年から現在のチーム名で活動。「全県おはよう野球大会」で過去2回の準優勝という実績がある中で、初となる栄冠を手に入れました。

登録メンバー18人は、21歳から45歳と年齢層が幅広く、中でも20代後半から30代半ばの選手たちが主力としてチームをけん引します。身上とするのは「エースを中心に守り勝つ野球」で、南秋田支部大会から県大会を通じ、得意とする

コースアの展開に持ち込み、幾度となく接戦をものにしてきました。

監督としてチームを率いる菅生真澄さん(45歳・紀久栄町)は、「南秋田支部大会は、初戦が4点、決勝が2点を追う展開の中、最後まで諦めず戦い、逆転で勝利をつかむことができました。県大会は4試合で合計3失点と、全ての試合で自分たちらしい守り勝つ野球ができ、優勝という結果につながりました。選手たちには感謝するとともに、大会連覇を目指し今後も頑張りたいです」と、今大会を振り返りながら、来年へ向けた意気込みを話しました。

ゾーイの
ごじょうめ日記



Zoe Fell (ゾーイ・フェル)
イギリス・パークシャー出身。
本年8月から、町の外国語指導助手
(ALT)に着任しました。

食欲の秋、実りの秋

Recently, I had the opportunity to explore Akita prefecture. I went to a meat festival in Odate, where I saw taiko drummers perform, as well as some namahage! It was very impressive. I was also able to try Gyutan for the first time. The chef was a very good cook, and I was able to speak with him a little. I can still remember the delicious flavors, even now. I have had a chance to buy and enjoy vegetables and other foods that have been grown locally. This is not so easy to do in the UK. I really enjoy cooking with such good quality ingredients, whilst being able to support the town a little!

Please, take care over the coming months, as it gets colder, and let's enjoy the beautiful colours of autumn.

最近、町の外へお出かけする機会がありました。大館市で開催された「肉の博覧会」へ参加し、なまはげによる太鼓の演奏などを聴きました。その場がとても印象的だったのと、牛たんを初めて食べた日にもなりました。お店の方はとても料理が上手で、少しだけお話しすることもできました。あのおいしさは今でも忘れられません。

また、町で採れた野菜や町の方が手作りの食べ物を買う機会もありました。イギリスではめったに経験できないことです。これからは、五城目の良質な食材を使いながら、料理を楽しみたいと思っています!

これからの季節は寒さ対策をしながら、美しい紅葉を楽しみましょう。

「関係人口拡大ツアー」で7人が町を体験

10月21日から23日にかけて、「関係人口拡大五城目ツアー」を実施し、県内外の7人が参加しました。

ツアーでは、ボランティアで森山登山道を整備している「もっと森山をもりあげ隊(通称:3MO隊)」と登山道整備を予定していましたが、当日は雨天となったため、屋内で標識を作成。工夫を凝らした3つの標識は森山登山道に設置されます。このほか、だまご鍋作り挑戦するなど、町の暮らしを体験し、「3MO隊の熱意を感じた」「だまご鍋がおいしかった」「今後も五城目町と関わり続けたい」などの感想があり、一緒に活動した3MO隊の皆さんは「いつか一緒に森山に登る!」と約束されていました。

町では今後も「観光以上定住未満」として町に関わり、ともに地域の担い手となる、いわゆる「関係人口」の創出を推進します。



1 個性豊かな3つの標識が完成 2 苦戦しながら出来上がっただまご鍋は抜群の味 3 朝市では雨の中で北さんマジックショーで大爆笑 4 9月にはツアーに先立ち東京・大阪でツアー参加の呼びかけや五城目ファン拡大を目指すファンミーティングを開催



集落支援員 じゅっちゃんの ALOHA! 五城目町。

五城目町の皆様、Alo-ha! 集落支援員の八嶋美恵子です。森山も美しく色づき、秋も真っ盛りです。わたしは朝市できのこ出汁の取り方を教わったり、栗ごはんをお裾分けいただいたりと、お陰様で季節を感じています。

10月は新築の五城目小学校にて、ドイツ在住・仙台/福島ご出身の演奏家ご夫妻によるヴァイオリン・ヴィオラコンサートを開催しました。会場まで足をお運びくださり、心から感謝申し上げます。

青空の下、楽器の音色がよく響く高い天井、ガラスと杉の木がふんだんに活かされた開放的な階段教室に若男女、計約80名が集って約2時間の公演を楽しみました。

アンコールでは秋田出身成田為三氏作曲の『浜辺の歌』と、バッハの『主よ人の望みの喜びよ』を滑らかにつなげたメドレーを演奏してくださり、感動で、とても癒されました。(豆知識：秋田内陸縦貫鉄道 米内沢駅では、列車の到着を告げるメロディに『浜辺の歌』が使われているようです。ぜひ聞いてみたいです!)

今回「新しい小学校に初めて訪れた」という方も沢山いらしたようです。「校舎の境界を越えて子どもたちが地域に飛び出す一越える学校」として開校されてから約2年。学校が、今後ますます子どもと大人が自然に行き交う場になっていくイメージを抱くことができました。

さて、そんな小学校を舞台に先月から『みんなの学校』という取り組みが始まっています。小学校の授業を一般公開して子どもたちと共に学べるもの、町の人々が講師となって様々なテーマ(エネルギー、ICT、健康など)を深めるもの、全23講座が開かれています。

お申込みは「みんなの学校」ホームページからできます。また、パソコンやスマートフォンからのお申し込みが難しい場合には、教育委員会生涯学習課(☎018・852・4411)でも受付可能とのこと。わたしもこの機会に、興味のあるものにチャレンジしてみます^^



五高 NEWS 創立80周年

五城目高校のわだいを定期的にお届けします!



急坂をロープにつかまり登る生徒たち



頂上でのつかの間の休息

80周年記念森山登山に参加して

～どんぐりころころどんぐりこ～

私は「昨年も登ったから大丈夫だろう」と、調子に乗っていましたが、登り始めて10分もすると疲れが出て足が痛くなり始め、無事に頂上まで登り切れるのか不安でした。先頭を歩いていましたが、次々とみんなに先を越されてしまいます。そんな中でも、他の人のペースに合わせることなく、自分のペースで楽しみながら登ることができました。

頂上からの景色は、疲れを忘れるぐらいきれいでした。登り終わった後は

達成感をとても感じ、思い出に残る写真も撮ることができて良かったです。今回の森山登山では、森山の自然を体感することができ、とても良い体験となりました。森山に登ったことを誇りにし、来年も登るのが楽しみです。また、森山はとても素敵な場所ですので、家族や知り合いにオススメしようと思います。

森山がもっとと盛り上がりてくれるといいなと感じました。(2年 猿田真由美)

11月の主な行事予定

1日(火) 修学旅行(2年)(4日まで)	16日(水) 生徒会役員改選
5日(土) 県総合美術展(アトリオン、9日まで)	25日(金) バスケットボール中央地区新人戦(27日まで)

五城目高校ホームページ：<http://www.gojome-h.akita-pref.ed.jp/>

ふるさとを想う

ふるさとを旅して思うこと

荒川 満(昭辰町出身)

実家を離れ40年以上になります。若い時はあまり意識しませんでした。若くして、生まれ育った故郷にはやはり特別な思いがあるものだなとこの頃になってしみじみ思います。

自分が小さいころの五城目は、子どもの数も多く、商店の数もそれなりにあって子どもの目には活気が感じられました。下町で開催された神明社の祭りや七夕、盆踊りなどには、人が大勢集まってとても賑やかだったのを覚えています。

帰ってきています。特に子どもが小さいときには、5月の連休、夏休み、冬休みと年3回以上は帰省していました。そのおかげか、子どもたちも五城目を第二のふるさととして思っているようで、親としてありがたいことだと思えます。

子どもたちが自立してからは、夫婦での帰省が多いですが、時間に余裕があれば町内のいろんなところへ出かけます。朝市があればまず行きま

す(家内は必ず何かしら買い物を買います)。何か目新しいところ、興味を惹かれる場所があれば行ってチェックします。また、自分ひとりで町内をブラブラして昔遊んだ場所や同級生の家を見つかりたりして昔を懐かしんだりもします。天気

が良ければ、馬場目や杉沢、内川方面へも車で行きます。同じところへ何度も出かけることもありますが、町内を旅するといろんな発見があるのも楽しみです。

会社を退職後、昨年から自宅近くの児童館で学童保育の仕事をしています。軽い気持ちで勤めたものの、子ども相手に悪戦苦闘の毎日です。保育士を定年まで勤め上げた同級生がいますが、「アッパレ」だなど心から思います。今の子どもたちを見て感じるのには、管理され過ぎていること、地域との結びつきが薄いこと、が仕事との両立で疲れて見えます。近所のおじさんのひとりとして、子どもたちがのびのび育っていきける地域づくりを協力していきたいと思っています。

仙台で地元新聞に五城目に関する記事が掲載されることになったり、町外から若い人が移住したり五城目で起業したりしているという記事も掲載されています。昔とは違った形で町に活気が出て、子どもの数が増えてきたら元町民としては嬉しいかぎりです。

残念ながらここ2年ほどは、コロナ禍で帰省も日帰りもできず実家でゆっくりすることもできませんが、また子どもや孫たちを連れて五城目に帰ってきたいと思っています。

ごじょうめの文芸



「短歌」

口笛は若き日のもの口笛を吹きつつ青年校門を出づ

大川

小熊 正明

耳鳴りの音によく似た虫の声夜の静寂に秋を告げている

西磯ノ目

小玉 明子

彼岸過ぎ夏の終りと鳴く蟬の声を細かり夕日に溶けゆく

岡本

大石 政子

「俳句」

群落と言へどさみしき糸すすき

昭辰町

本間 富子

歴史的女王悼む秋の虹

畑町

本間 恵子

父母の遺影につこり盆用意

高崎

館岡 絢

「川柳」

予告なく来る災害に手も出せず

脇村

伊藤 千里

それぞれの居場所を繋ぐ交差点

広ヶ野

佐々木涼弥

迷わない一歩になった快復期

矢場崎

鈴木さくら

紙一重 猪口の軽い日重たい日

新里町

加藤 円心

本町へ教育留学を希望する 県外の小・中学生を受け入れます

町では、教育留学を希望する県外に在住の小・中学生を、五城目小学校と五城目第一中学校で受け入れます。

教育留学は、全国トップクラスの学力を支える秋田の学校教育や地域活動、豊かな自然など、教育環境の良さを他県の子どもや保護者に体感してもらい、五城目の魅力を全国に広めようと実施するものです。

県外に住んでいるお孫さんや親戚の方も体験できます。町の小・中学校の教育に興味のある方は、下記までご連絡ください。

▶内 容 平日は五城目小学校や五城目第一中学校の児童・生徒と一緒に授業を受け、秋田の探究型授業を体験してもらいます。休日は、地域行事など様々な活動へ参加できます。

▶受入期間 11月下旬～令和5年2月(予定)

▶対 象 県外に在住の小学校1年生～中学校2年生

▶留学期間 数日～2週間程度



▶宿 泊 先 ①町内に祖父母親戚宅がある場合
→ 祖父母や親戚宅

②保護者とともに過ごす場合
→ 民間宿泊施設

▶手 続 き 留学を希望する3週間前までに、町教育委員会学校教育課へお問い合わせください。

※教育留学の申込開始時期や詳しい情報は町ホームページからもご覧になれます(右のQRコードからアクセスできます)。

☎町教育委員会学校教育課 (☎852・5372)



各地区公民館で eスポーツ体験ができます!

町内にある6つの地区公民館で、スイッチ(家庭用ゲーム機)を用いたeスポーツ[※]の体験ができます。ソフトは「太鼓の達人」と「スイッチスポーツ」の2種類です。

右記の日程で体験会を実施しますので、ご興味のある方はお近くの地区公民館または町教育委員会生涯学習課へお問い合わせください。

☎町教育委員会生涯学習課 (☎852・4411)

※時間はいずれも午前10時～午後5時

注)「eスポーツ」は、「エレクトロニック・スポーツ」の略称で、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称です。

日 程	会 場	連 絡 先
11月 2日(水)～ 6日(日)	馬川地区公民館	☎855・1175
11月 9日(水)～13日(日)	馬場目地区公民館	☎853・2121
11月16日(水)～20日(日)	富津内地区公民館	☎854・2121
11月23日(水)～27日(日)	内川地区公民館	☎854・2314
11月30日(水)～12月 4日(日)	森山地区公民館	☎852・4421
12月 7日(水)～11日(日)	大川地区公民館	☎875・5067

山内番楽を踊ってみませんか?

500年の歴史を誇る山内番楽を体験してみたい方、学んでみたい方を募集します。

▶対 象 五城目町在住の方(高校生以上)

▶練習会場 町民センターまたは広域五城目体育館

▶指 導 者 山内番楽保存会(代表:小林 進さん)

▶申し込み 〒018-1723 五城目町上樋口字堂社75

五城目町教育委員会生涯学習課 担当 工藤

☎町教育委員会生涯学習課 (☎852・4411)



「みんなの学校 ～大人も通える小学校～」 各種講座に参加してみませんか

「みんなの学校」は、0歳から100歳以上でも通える学びの場を目指す取り組みで、誰もが気軽に集い、学ぶことを目指し、五城目小学校を会場に様々なミニ講座を開設しています。

仲の良いお友だちと、近所の方と、おひとりの方もお気軽にご参加ください。



11月・12月に実施の講座一覧

五城目で世界一周発表会(小学校合同)

五城目小学校6年生がプレゼンテーションをします。世界を知ること、地域を知る。大人は気づかない、子どもたちの目線から見る町の良さを再発見してみましょう。

- 日 時 11月22日(火) 午後1時50分～午後3時30分
- 講 師 丑田俊輔さん(ハバタク株式会社)
- 会 場 五城目小学校階段教室

子育てから考える貯蓄や投資のお話し

子どもが大人になるまでにかかるお金を考えながら、家庭のフィナンシャルプランを基礎から学びます。

- 日 時 11月26日(土) 午前10時～午前11時
- 講 師 畑澤政教さん
- 会 場 五城目小学校階段教室

わらしべ連携「タブレット学習」

地域の先生やお友だちと一緒に、タブレットを使って校舎内を探検しながら遊んでみませんか。

- 日 時 11月26日(土) 午前10時～午前11時30分
- 講 師 わらしべ塾学習支援員
- 会 場 五城目小学校

持続可能な地域づくり

国際教養大学准教授の工藤尚悟さんが、「五城目町のサステナビリティ(持続可能性)とは」について、分かりやすく説明します。

- 日 時 11月28日(月) 午後6時30分～午後7時30分
- 講 師 工藤尚悟さん(国際教養大学准教授)
- 会 場 地域図書室「わーくる」

禅と瞑想で乗り切るストレス社会

高性寺住職の八木下真全さんが、日常生活に使える座禅と、瞑想のテクニックをお伝えします。

- 日 時 12月9日(金) 午後6時30分～午後7時30分
- 講 師 八木下真全さん(高性寺住職)
- 会 場 地域図書室「わーくる」

みんなで体験! ICT教育の今

小学校で行われているICT教育を体験しながら、「リモート学習って何?」「タブレットを活用した学び合いとは?」などの疑問にお答えします。

- 日 時 12月13日(火) 午後2時30分～午後3時30分
- 講 師 町ICT支援員 小玉史男さん
- 会 場 五城目小学校音楽室

はじめてのボッチャ

パラリンピックの正式種目でもあるボッチャを、みんなで体験しましょう。

- 日 時 12月15日(木) 午後2時30分～午後3時30分
- 講 師 町スポーツ推進委員 ほか
- 会 場 五城目小学校体育館

正しい敬語の使い方

国語を専門とする、五城目第一中学校校長の石井純さんが講師を務め、人間関係がスムーズになる正しい敬語の使い方を学びます。

- 日 時 12月17日(土) 午前10時～午前11時
- 講 師 五城目第一中学校校長 石井 純さん
- 会 場 五城目小学校階段教室

みんなの学校見学会

現在の五城目小学校の取り組みや最新の教育環境への理解を深めましょう。

- 日 時 12月17日(土) 午前11時～正午
- 講 師 五城目小学校校長 島崎徳之さん ほか
- 会 場 五城目小学校

◆各講座の申し込みは、右のQRコードからのウェブ申し込みにより受け付けます。

◆各講座とも、受講は無料です。

◆1月以降の各講座は、町広報で随時ご案内します。

☎町教育委員会生涯学習課 (☎852・4411)



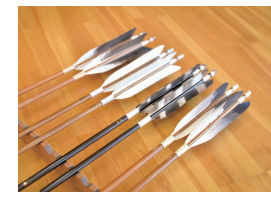
受け継がれる 五城目伝統の技

今月中旬に秋田市で行われる「第39回伝統的工芸品月間国民会議全国大会」。古くから、人々の生活に密着したものづくりなどを通じ、多くの工芸品やその製造技術が現代に受け継がれる職人の町・五城目から、同大会の「秋田の郷土工芸品展」へ出展する方々をご紹介します。



竹矢・箆 御矢師 永澤明久さん

伊達藩に代々仕えた東北地方で唯一の御矢師一家・永澤家の12代目を務める永澤明久さん（50歳・紀久栄町）。五城目が製作の拠点となったのは祖父・則竹さん（本名・政治郎・故人）の代からで、明久さんは23歳からこの道に進んでいます。
製作する竹矢は、すべてが受注生産のオーダーメイドで特注品です。山で材料となる竹選びをする段階から精神を研ぎ澄ませ、矢の神髄を極める御矢師の誇りと技により、85以上を数える工程を経て、1人ひとりの要望に合った形に仕上げられています。



五城目筆筒 五城目木工(有)

昭和19年に創業し、スギやケヤキを材料とした重厚で趣のある「五城目筆筒」を製作する五城目木工(有)。昭和44年には、同社の5代目で現代代表取締役の石井斌太郎さん（86歳・一番町）も製作に携わった筆筒が、全国優良家具展で最高賞となる内閣総理大臣賞を受賞するなど、全国にその名が知られています。現在は、石井隆さん（73歳・一番町）が主に製作を担当し、創業当時から変わらぬ製法により、五城目筆筒伝統の品質を守り続けます。



家具・木工品 木工興真

町の伝統工芸士も務めた渡辺琢智さん（故人）に18歳のころから師事し、その技術を受け継いだ3代目の菅生雄之助さん（76歳・湯上市）。センノキを主な原料とし、茶棚や花台、くず入れ、椅子、卓袱台などの日用家具をオーダーメイドで製作しています。
3年前からは、家具の品質の高さや菅生さんの人柄に惹かれ、神奈川県から越してきた佐々木駿さん（33歳・秋田市）を加え、代々受け継がれる五城目家具の技を2人3脚で日々磨きます。



弓具 (有)永澤弓具

県内で唯一の弓具店として、主に高校等の弓道競技で用いられる弓具の製作・販売を行う(有)永澤弓具。アルミ製やカーボン製の矢のほかに、的杵（的となる杵）の製作も行っており、(有)永澤弓具で作られた的杵は、多くの公式大会やインターハイ、国体などの全国大会で使用されています。
また、永澤家の10代目・永澤則明さん（故人）が考案した秋田杉製の「粉入れ」は、「木目がきれい」「木のぬくもりや香りが感じられる」と好評で、全国各地の弓具店から注文が入る人気商品となっています。



組子細工 小玉建具店

昭和17年の創業以来、天然の秋田杉にこだわりながら、障子戸やふすま、ガラス戸などの建具を製作する小玉建具店。この道約60年となる2代目の小玉順一さん（77歳・田町）は、先代の父・鉄治さん（故人）から受け継いだ技術を守りながらも、端材を活用した「組子コースター」などを開発。以来、中小企業庁長官賞をはじめとする数々の賞を受賞するなど、寸分の誤差も許されない中で磨き抜かれた技のもと、新たな商品の開発にも精力的に取り組めます。




第39回伝統的工芸品月間国民会議全国大会
五城目の職人の逸品を
ご覧になってみませんか

11月18日(金)から20日(日)にかけて、秋田市を会場に「第39回伝統的工芸品月間国民会議全国大会」が開催され、日本各地の伝統的工芸品が大集合します。その中で、町の事業所等からの出展も行われます。歴史と伝統が息づく職人の逸品をご覧になってみませんか。

【町内からの出展（部門別）】

- ▶秋田の郷土工芸品展
(有)永澤弓具、御矢師 永澤明久、五城目木工(有) 木工興真、小玉建具店（工芸品ワークショップにも出展）
- ▶工芸クラフト作家展
三温窯、佐藤木材容器、すずなり、WOOT家具
- ▶開催日程 11月18日(金)～20日(日)
- ▶時 間 午前10時～午後5時
※20日は午後4時まで
- ▶会 場 あきた芸術劇場ミルハス、秋田市文化創造館、秋田市にぎわい交流館AU、県立美術館、秋田アトリオン

※イベントの詳細は右のQRコードからご覧いただけます。



令和5年3月17日(金)まで 県道能代五城目線(内川浅見内後田～同大繋地内)が 全面通行止めとなります

家の沢橋(内川浅見内)の橋梁架け替え工事に伴い、県道能代五城目線の内川浅見内後田～同大繋地内が令和5年3月17日(金)までの工事期間中、全面通行止めとなります。

当面の間、みせっこあさみないを左に曲がり、谷地田橋を渡った先の道路が迂回路となります。

ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどお願いいたします。

▶**路線名** 県道能代五城目線

▶**通行止め区間**

浅見内集落内(みせっこあさみない)から浅見内集落終わり付近(迂回路接続部分)まで

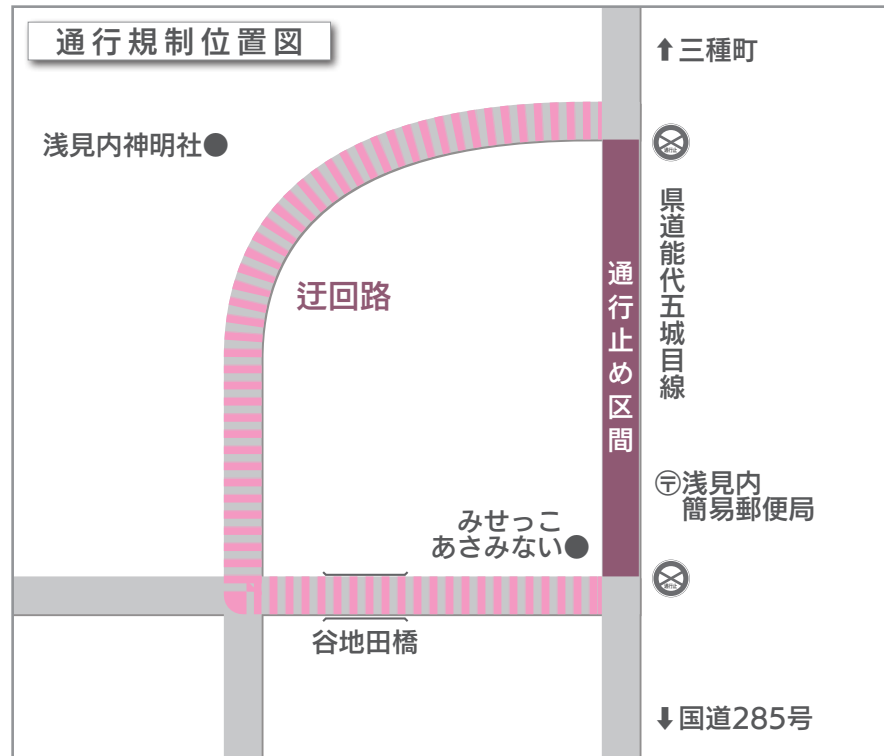
▶**通行止め期間**

10月11日～令和5年3月17日(金)

☎ 秋田地域振興局企画・建設課

(☎860・3441)

町建設課 (☎852・5252)



令和5年3月20日(月)まで 町道上町線 五城目橋付近が通行止めとなります

町道上町線にかかる五城目橋の橋梁補修工事に伴い、令和5年3月20日(月)までの作業時間中、全面通行止めとなります。

当面の間、作業時は国道285号もしくは町道雀館幹線が迂回路となります。

ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどお願いいたします。

なお、歩道は作業時間中も通行が可能です。

▶**路線名** 町道上町線

▶**通行止め区間**

東種苗店様駐車場付近から、門間精肉店様付近まで

▶**通行止め期間**

10月27日～令和5年3月20日(月)

☎ 町建設課 (☎852・5252)



新型コロナウイルスワクチン接種のご案内

オミクロン株対応ワクチン接種

10月20日に開催された「厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会」において、オミクロン株対応ワクチン接種を行う場合の最終接種からの間隔を、現行の5か月以上から「3か月以上」に短縮することが了承されました。これを踏まえ、対象者には順次接種券を送付します。

▶接種対象者

五城目町に住民票のある12歳以上の方で、2回目の接種を完了し、前回(2・3・4回目)の接種から3か月以上経過した方。

▶ワクチンの種類

ファイザー社およびモデルナ社のオミクロン株対応2価ワクチン

▶接種回数

現時点でオミクロン株対応ワクチンは1人1回です。

▶接種券の送付時期

前回(2・3・4回目)接種日	接種券送付日
令和4年6月～7月	送付済
令和4年8月～9月	11月上旬
令和4年10月以降	12月上旬

これまでにお送りした未使用の接種券は、そのままオミクロン株対応ワクチン接種に使用できます。**紛失した方のみ再発行の申請をお願いします。**

▶予約方法

接種券に同封の「案内通知」をご確認ください。

11月の集団接種(町民センターで実施)の空き状況

以下の接種日で予約枠に空きがありますので、前回(2・3・4回目)の接種から3か月以上経過した方で、接種を希望される方は、五城目町コロナワクチン予約専用ダイヤルへご連絡ください。

▶**接種日** 11月7日(月)、8日(火)、19日(土)

※接種日、受付時間によっては予約枠が少ない場合があります。

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため 町民の皆さまへのお願い

新型コロナウイルス感染症のまん延を未然に防ぐため、感染防止対策や密を避けるなど適切な行動に努めるようお願いします。

- 従来と同様に手指の消毒、状況に応じた正しいマスクの着用、こまめな手洗い、うがい、三密の回避、十分な換気といった基本的な対策を徹底する。

- 県外との往来は訪問先等の感染状況を踏まえ判断し、一人ひとりが基本的な感染防止対策を図る。また、帰宅後の健康観察や必要に応じてPCR検査等

1・2回目のワクチン接種が未完了の方へ

引き続き接種を実施しています(従来株ワクチン)。できるだけ年内に完了することをご検討ください。接種を希望される方は、五城目町コロナワクチン予約専用ダイヤルへご連絡ください。

5～11歳の新型コロナワクチン接種

接種日	11月15日(火)、18日(金)、25日(金)、29日(火)
受付時間	午後2時、午後2時30分 午後3時、午後3時30分
予約方法	専用ダイヤル ☎0570・666・764(午前9時～午後4時) 接種当日の午前中まで予約を受付けます。
使用するワクチン	小児用ファイザー社ワクチン
接種場所	湖東厚生病院

次回の接種は令和5年1月です。接種日は町広報1月号と町ホームページでお知らせします。

生後6か月～4歳の新型コロナワクチン接種

生後6か月～4歳の新型コロナワクチン接種が予防接種法上の特例臨時接種に位置づけられ、接種が開始されました。町では、12月から接種を行います。

使用するワクチン	乳幼児用ファイザー社ワクチン
接種回数	3回
接種券	順次お送りします
予約方法	接種券に同封の案内通知をご確認ください
接種場所	湖東厚生病院

▶問い合わせ先

接種券の送付や予約等に関するお問い合わせ
五城目町コロナワクチン予約専用ダイヤル
☎0570・666・764(平日午前9時～午後4時)

により感染拡大防止対策を図る。

- 飲食を伴う集まりは、「長時間を避け」、「マスク会食」を行うとともに、「参加人数に応じた席の配置」や「十分な換気」を徹底する。

- 咳、発熱、喉の痛み、体のだるさ、味覚、嗅覚の異常を感じたときは、無理に外出せず速やかに「かかりつけ医」に電話で相談する。かかりつけ医がないなど、医療機関に迷う場合は、「総合案内窓口」へご相談ください。

▶総合案内窓口(24時間受付)

☎895・9176(午前8時～午後5時)

☎866・7050(午後5時～翌日午前8時)



マイナンバーカード申請等のサポートを実施しています!

町では、マイナンバーカードの申請等に関するサポートを行っています。

現在、最大20,000円分のマイナポイントがもらえるキャンペーンが実施中で、本年12月末までに申請したマイナンバーカードが対象となります。この機会にマイナンバーカードを作ってみませんか。

●マイナンバーカード申請サポート

- ▶内容 マイナンバーカードの申請、受け取り、マイナポイント申請等の各種手続きのサポート
 - ▶日時 平日 午前9時～午後5時
 - ▶場所 町役場1階 住民生活課
 - ▶手続きに必要なもの
身分証明書、マイナンバーカードの申請書(お持ちの方)、通知カード(お持ちの方)
- ※申請者本人が手続きを行う場合に限り、写真撮影を

無料で実施しています。

▶マイナポイント手続きに必要なもの

マイナンバーカード、預貯金口座の情報分かるもの、マイナンバーカード受け取り時に設定した暗証番号

※暗証番号をお忘れの場合は職員にお申し出ください。

- マイナポイント事業に関する詳細は、右のQRコードからご覧いただけます。



●休日サポート窓口を開設します!

平日に手続きができない方向けに、下記の日時で休日サポート窓口を開設します。

- ▶日時 11月20日(日) 午前9時～正午
- ▶場所 町役場1階 住民生活課

町 住民生活課 (☎852・5112)

がん患者医療用補正具購入費の一部を助成します

町では、がん治療に伴い医療用補正具(ウィッグ(かつら)または乳房補正具)を使用するがん患者のがん治療と、就労や社会参加の両立を支援するとともに、購入に伴う経済的負担を軽減するため、医療用補正具の購入費用の一部を助成します。

▶対象者

- 申請日時時点で五城目町に住所があり、現に居住している方
- がんの治療を受けている方で、医療用補正具を購入した日の属する年度およびその前年度に購入した方

▶助成内容

- 助成対象となる補正具は、ウィッグおよび乳房補正具とし、1人あたりそれぞれ1回に限りです。
- 助成額は、ウィッグ30,000円、乳房補正具20,000円を限度として助成します。

▶申請に必要な書類

- ①五城目町がん患者医療用補正具購入費助成金交付申請書(町健康福祉課にあります)
 - ②がんの治療を受けていることが分かる書類の写し(治療方針計画書、診断書等)
 - ③補正具を購入した際の領収書の写し(購入日、品名、金額の記載のあるもの、これらに加えウィッグは全頭用であることが、乳房補正具は補正パッドまたは人工乳房であることが、備考等に記載されているもの)
- ※印鑑と、口座番号が分かるものもご持参ください。

▶申請方法・申請期限

助成金の交付を希望される方は、補正具を購入した日の属する年度の翌年度の末日(3月31日)までに、申請書類を町健康福祉課へ提出してください。

町 健康福祉課 (☎852・5180)

「オール五城目生活応援商品券」の有効期限が近づいています!



お食事やお買い物に町の商品券をご利用ください。未使用の商品券をお持ちの方は、使い忘れないよう、お早めにご利用ください。

●有効期限 令和4年12月31日(出)

※有効期限を過ぎると商品券は使用できません。

※商品券取扱店一覧は右記QRコードからご覧いただけます。



町 商工振興課 (☎852・5222)

これからもお元気で。

元気に長生き!

町で100歳と90歳を迎えられた方をご紹介します

※掲載を希望しない方は、お祝いに伺う際にお知らせください。

◆100歳を迎えられた方(10月20日現在)

10月15日 □ □ □ □ さん(川原町)

◆90歳を迎えられた方(10月20日現在)

10月 5日 □ □ □ □ さん(水 沢)

10月10日 □ □ □ □ さん(門 前)

10月11日 □ □ □ □ □ □ さん(浅見内6区)

10月14日 □ □ □ □ さん(長 町)

10月16日 □ □ □ □ さん(高 千)

10月18日 □ □ □ □ □ □ さん(今 町)

10月19日 □ □ □ □ さん(東磯ノ目)

10月20日 □ □ □ □ さん(高 崎)

10月20日 □ □ □ □ さん(下 山 内)



祝
100歳!

笑顔を大切に

□ □ □ □ さん
(川原町・大正11年生まれ)

10月15日、□ □ □ □ さんが満100歳の誕生日を迎えられました。祖父の代から朝市で野菜や果物、乾物などを売っていたそうで、□ □ □ □ さん自身も約50年にわたり出店。好天の日にはリヤカーを引き、雪の日には箱を押ししながら朝市へ通ったことが良い思い出となっているそうです。

スポーツが得意で、スキーや短距離走の大会などに出場していたほか、川柳や短歌が趣味で、テレビ番組で学びながら、作品作りを楽しんでいるそうです。

長生きの秘訣は「食べ過ぎに気を付け、健康に気を使うことや、自分のことよりも周囲の方々のことを考え、いつも笑顔で過ごし、人を喜ばせること」と話していました。

日課は散歩とラジオ体操

□ □ □ □ さん(東磯ノ目)

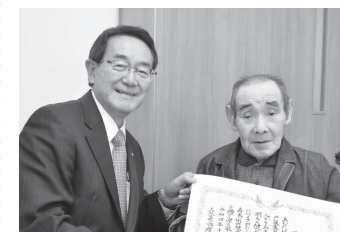


毎朝の30分の散歩や、その後のラジオ体操が日課だという□ □ □ □ さん。散歩には、雨の日も雪の日も欠かさず行くそうです。毎週水曜日、近所のご友人と一緒に町内の温泉へ行くのが楽しみとのことでした。

長生きの秘訣は、「毎日適度にお酒を飲むことや、運動して体をよく動かすこと」と話していました。

食べるのが楽しみ

□ □ □ □ さん(高千)



若いころは宮林署に勤め、山に関する仕事をしていた□ □ □ □ さん。現在は入所している施設で、食事を楽しみにしながら元気に毎日を過ごしているそうです。

長生きの秘訣は、「毎日3食きちんと食べることと、施設の方や家族からいつも支えてもらっていること」と話していました。

孫に会うのが楽しみ

□ □ □ □ さん(門前)



「県外に住んでいる孫たちに会うのが楽しみ」と、□ □ □ □ さん。最近ではコロナ禍で会う頻度が減ったこともあり、お互いに会うのが待ち遠しいそうです。若いころは呉服店に勤めていたそうで、和裁や洋裁が得意とのことでした。

長生きの秘訣は、「家族のために」という思いを抱きながら、日々の生活を送ること」と話していました。



元気な歯っていいね! 虫歯ゼロ

▶10月6日健診

『三つ子の魂百まで・・・』といわれますが、3歳は心身の発達上、節目となり極めて重要です。この時期に乳歯の歯列はほぼ完成するので、家族みんなで協力しあい、正しい歯の健康維持について基本を身につけましょう。



□ □ □ □ くん
(樋 口)



□ □ □ □ □ □ くん
(新畑町)



□ □ □ □ □ □ ちゃん
(上田町)

11月
6日(日)から
12日(土)は

「お出かけは マスク戸締まり 火の用心」 秋の火災予防運動です



運動期間中、
午後6時にサイレンを
鳴らします。
火災と間違えないよう、
ご注意ください。

空気の乾燥、暖房器具の使用頻度の増加により、
火災が発生しやすい時季となりました。

次の「住宅防火いのちを守る10のポイント」に
注意し、火の用心を心がけましょう。

住宅防火いのちを守る10のポイント

〈4つの習慣〉

- 1 寝たばこは絶対にしない、させない。
- 2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない。
- 3 こんろを使うときは火のそばを離れない。
- 4 コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

〈6つの対策〉

- 1 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- 2 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは、防災品を使用する。
- 4 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- 5 お年寄りや身体の不自由な方は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- 6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

●住宅用火災警報器の点検をしましょう

▶定期的な作動確認



点検ボタンを押すか点検ひもをひっぱり、定期的に作動確認をしましょう。

作動確認をしても警報器に反応がなければ、本体の故障か電池切れです*。警報器の本体または電池を交換しましょう。

▶古くなったら交換



火災以外で警報音が鳴った場合。

本体の故障か電池切れです*。警報器本体または電池を交換しましょう。

※故障か電池切れか分からないときは、取扱説明書を確認するか、メーカーにお問い合わせください。なお、電池切れと判明した警報器が設置から10年以上経過している場合は、本体内部の電子部品が劣化して火災を感知しなくなるが考えられるため、本体の交換を推奨しています。

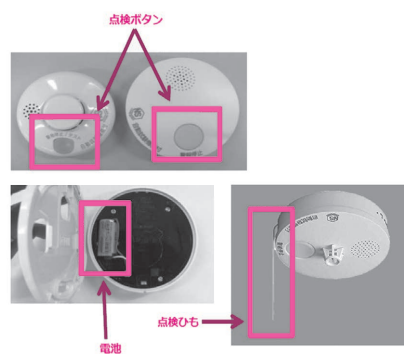


図 町消防署 (☎852・2028)

フレイル健診を実施しました!

町内3地区(内川、馬場目、五城目)で、フレイル健診を行いました。健診当日に結果が出るため、その場で自分の体の状態を知ることができます。管理栄養士や歯科衛生士などの専門職からのアドバイスもありました。



●フレイルとは?

心身の状態が健康なときより弱っているものの、介護が必要なほどではないという、「健康な状態」と「介護が必要な状態」の中間の状態で、将来要介護になる危険性が高い状態のことです。

フレイル予防の3要素は、「栄養」・「運動」・「社会参加」です。早めに生活習慣を見直せば、健康な状態に戻ることができます。

図 町健康福祉課 (☎852・5108)

11月8日は「いい歯」の日 ハチマルニイマル 8020と健康長寿を目指しましょう

滑舌低下、食べこぼし、わずかなむせ、かめない食品が増えるなどのささいな口腔機能の低下から始まる「オーラルフレイル」は、身体の衰え(フレイル)と大きく関わっています。

「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という「8020運動」に「オーラルフレイル」という新たな考え方を加え、健康長寿を考えていくことが大切となります。

◆よくかむと、こんな効果が!

唾液の量が増える、胃や腸の消化・吸収を助ける、生活習慣病の予防、食べ過ぎ防止、脳の活性化や認知症予防、むし歯や歯周病、口臭予防、やる気・集中力・体力向上など

◆歯科健診の受診をお忘れなく!

以下の方々は、本年度の歯科健診が無料で受けられます。対象者には通知を送付していますので、詳しくはそちらをご覧ください。

●成人の歯科健診の対象者 本年度30歳、40歳、50歳
60歳、70歳になる方

●後期高齢者の歯科健診の対象者 本年度76歳になる方
※受診はそれぞれ、令和5年3月までです。

図 町健康福祉課 (☎852・5180)

がんばる人にまる

(敬称略)

第38回秋田県少年少女レスリング選手権大会

- ◆小学校1～2年の部(階級別)
▶第1位 笹嶋 大聖(五城目小1年)
- ◆小学校1～2年の部(階級別)
▶第1位 伊藤 葵(五城目小1年)
- ◆小学校1～2年の部(階級別)
▶第2位 久米 陽翔(五城目小1年)
- ◆小学校5～6年の部(階級別)
▶第1位 小林 悠真(五城目小5年)
- ◆小学校5～6年の部(階級別)
▶第2位 伊藤 一颯(五城目小6年)

第21回内田清杯東北小学生女子ソフトボール大会

- ▶第1位 舘岡 萌花(五城目小2年・八郎瀧ソフトボールクラブ所属)
- 中村 陽穂(五城目小2年・八郎瀧ソフトボールクラブ所属)
- 小玉 優心(五城目小2年・八郎瀧ソフトボールクラブ所属)
- 小玉 優笑(五城目小5年・八郎瀧ソフトボールクラブ所属)

第20回 J A 共済学童野球大会

▶第3位 五城目野球スポーツ少年団

2022年後期全秋田ダンス選手権大会・各級競技会

- ◆ジュニアラテンアメリカン
- ◆ジュヴナイルラテンアメリカン
- ◆ジュヴナイルスタンダード
- ◆ジュニアスタンダード
▶第2位 松田 渉・佐々木琉杏(五城目小6年)
- ◆ジュヴナイルスタンダード
- ◆ジュヴナイルラテンアメリカン
▶第3位 松田 渚(五城目小4年)

男鹿潟上南秋中学校秋季大会

- ◆柔道大会
男子個人(階級別) ▶1位 工藤 快斗(五城目一中1年)
女子個人(階級別) ▶1位 伊藤 潤雅(五城目一中2年)
- ◆卓球大会
女子個人 ▶1位 武田 咲桜(五城目一中2年)

あまびいにおいでよ♪♪
こどもの木

今月のわんパーク(いずれも午前10時開始)

- ▶11月8日(火) 工作しましょ② いろいろドングリをつくろう!
講師: ものかたり 小熊美奈子さん
※大人の方もご参加いただけます。
- ▶11月14日(月) 親子でキッズ☆ダンス&誕生会
講師: 鏡 志穂さん
※対象年齢1歳以上
- ▶11月15日(火) ベビーマッサージ③
講師: いちご美容室 石井智美さん
※大判のバスタオルとハンドタオルを1枚ずつご持参ください。

●いずれも、事前予約をお願いします。
●こどもの木は当面、町民限定の利用となっています。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
●状況により、行事内容が変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

☎ もりやまこども園内
こどもの木 (☎852・3805)
✉ kodomonoki@kids-moriyama.or.jp

11 健診お知らせカレンダー

■ 健 診 ■

24日(木) 2歳児歯科健康診査

対象 令和2年3月～5月生まれ
受付 12時50分～13時20分
場所 役場1階保健室

28日(月) 乳児健康診査

対象 令和4年1月、4月、7月生まれ
受付 12時45分～13時15分
場所 役場1階保健室

■ そ の 他 ■

15日(火)・29日(火)
母子健康手帳・子育て支援クーポン券の交付

受付 9時～15時 場所 健康福祉課
※指定日以外で交付を希望される方は、事前にご連絡ください。

9日(水) 離乳食づくり教室

時間 10時～正午
場所 ケアセンター五城目2階
※対象者には通知済みです。

図 町健康福祉課 (☎852・5180)

環境と文化のむら 体験教室のご案内

- ミニ門松づくり①②③
 - ▶日時 ①12月15日(休) ②12月17日(出) ③12月18日(日)
 - ▶会場 環境と文化のむら (野鳥の森)
 - ▶時間 午前10時～正午
 - ▶参加費 500円 (小学生未満は無料)
 - 新年もちつき体験
 - ▶開催日 令和5年1月15日(日)
 - ▶会場 環境と文化のむら (野鳥の森)
 - ▶時間 午前10時～正午
 - ▶参加費 無料
- ※小学生未満のお子様は、保護者と同伴でお越しください。
- ※いずれも、開催日の1か月前から参加申し込みを受け付けます。
- ☎ 県環境と文化のむら ☎852・2202

国民年金の加入手続き・保険料免除申請等の電子申請を開始します

国民年金第1号被保険者の資格取得・種別変更、保険料免除・納付猶予申請、学生納付特例申請については、マイナポータルを利用した電子申請ができるようになりました。申請には、マイナンバーカードが必要となりますが、マイナポータルの情報を利用してスマートフォンやパソコンで申請書等を作成することができ、紙の申請書より簡単に作成することができます。

また、申請結果もスマートフォン等で確認することができます。お手続きの際は、ぜひご利用ください。

詳しくは、日本年金機構のホームページをご覧ください。

☎ 町住民生活課 ☎852・5112

消費税のインボイス制度に関する説明会を開催します

事業者の方を対象に、令和5年10月から実施される消費税のインボイス制度に関する説明会を開催します。

▶日時 11月10日(休) 午前10時30分～正午

▶会場 八郎瀧町えきま交流館はちパル 交流ホール

▶対象 個人、法人の事業者

▶共催 八郎瀧町、井川町、五城目町、秋田北税務署

※来場の際は、マスクの着用と検温の実施にご協力をお願いします。

☎ 町税務課 ☎852・5144

スマートフォン操作体験会の参加者を募集します

スマートフォンを使ってみたい、スマートフォンをもっと活用したいと考えている方向けに操作体験会を開催します。体験用のスマートフォンはこちらでご用意しておりますので、スマートフォンをお持ちでない方も、気軽にご参加ください。

1日2回開催を予定しており、1回目はスマートフォンを初めて触るような初心者の方向けの内容(本体の基本操作、電話のかけ方等)、2回目は少しレベルアップした内容(LINE、インターネット閲覧等)を予定しています。

▶開催日程 (1日2回開催) 11月29日(火) 午前11時～午後0時30分 午後1時30分～午後3時

▶場所 内川地区公民館

▶対象 県内にお住まいの65歳以上の方

▶定員 10人

▶参加費 無料

▶主催 秋田県

※参加を希望される方は、下記へ事前にお申し込みをお願いします。

☎ 特定非営利活動法人 あきたパートナーシップ(遊学舎) ☎829・5801 (受付時間:午前9時30分～午後6時)

募 モルック大会の参加者を募集します

モルックは1～12の数字が書かれた木の棒(スキットル)を30軒ほどの丸棒(モルック)を投げて倒す競技で、3人以上でチームを作り、設定された合計点に先に到達したチームが勝利となります。上位3チームには表彰と豪華賞品、全員に参加賞もあります。たくさんのご参加をお待ちしています!

▶期日 11月19日(出)

▶時間 午前9時受付開始 午前9時30分競技開始

▶会場 雀館運動公園グラウンド

※雨天時は広域体育館第2体育室

▶内容 予選リーグの上位4チームで準決勝、決勝を行い、最終順位を決めます。

※申し込み時に3人のチームが作れない場合は、おひとりでも申し込みができます。当日、個人参加した方々でチームを作ります。

▶参加費 無料

☎ 五城目地区公民館 ☎852・4411

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間のご案内

法務局では、下記のとおり「女性の人権ホットライン」強化週間を実施し、皆様方からのご相談をお受けします。相談は無料で、人権擁護委員および法務局職員が担当させていただきます。相談内容についての秘密は厳守します。

▶日時 11月18日(金)～11月24日(休)

- 平日 午前8時30分～午後7時
- 土曜日、日曜日 午前10時～午後5時

▶相談窓口 女性の人権ホットライン ☎0570・070・810

風力発電事業に係る計画段階環境配慮書を縦覧します

〔(仮称)三種五城目風力発電事業 計画段階環境配慮書〕の縦覧を以下のとおり行います。

▶縦覧期間 11月10日(休)～12月12日(月) ※意見書受付は12月12日(月)まで

▶縦覧場所 ①町住民生活課(町役場1階) ②内川地区公民館

※いずれも開庁・開館時間のみ

※電子縦覧(インターネットによる公表)も、以下のURLで行います。

→ <https://www.jre.co.jp/news/>

●住民説明会を開催します

▶日時 11月27日(日) 午前10時～正午

▶場所 内川地区公民館 3階

☎ ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社 担当 神山・關根・安東 ☎03・6455・4900

犯罪被害者週間「県民のつどい」を開催します

誰もが、ある日突然、犯罪に巻き込まれ被害者、その家族・遺族になる可能性があります。この機会に、犯罪被害者等の「思い」に触れてみませんか。

▶日時 11月26日(出) 午後1時30分～午後4時

▶場所 秋田拠点センターアルヴェ 多目的ホールほか

▶定員 180人

☎ 県生活環境部県民生活課 ☎860・1522

令和4年度 五城目町文学祭入選作品集

短歌

選者 永田賢之助 (秋田市)

入選一位『汗にじむ』

(八郎瀧町) 小柳文子

年子にて三人育てがむしやらに 駆けた思いに不揃いもあり ねえ見てよ床屋帰りの孫の声 さわやか五分刈りハイ・グータッチ 待ち侘びる太鼓の響き盆踊り ポスターのモデルしなよく踊る

評 日ごろの生活が率直に出ていて、すんなり心を打つ。がむしやらに育てたというが、不揃いには深い愛を感じたし、グータッチもいい幸せ家族。結びは盆踊り再開の期待感だ。

入選二位『蓮の季節に』

(八郎瀧町) 畑澤英子

蓮の葉の風にあおられ裏返る 無傷の玉はころがり落ちる 水面にはりつくように蓮若葉 つぼみのふくらみ夜明けにひらく 花終えて花托となりて朽ちてゆき 今沼底に沈まんとして

評 この一連には自然詠の持つ奥深い叙情が込められている。「無傷の(水)玉」、「はりつく若葉」、「沈まんと朽ちる花托」。多少の整理は在っても、見る目が澄んでいる。

入選三位『願い』

(五城目町) 荒川剛

ヒロシマの向こう側から来るニュース 堪えきれなく涙ながれる 仏間から聞こえる蟬の鳴き声は 亡父の叱る声と似ている この空の平和を願う終戦日 雲をゆっくり追いかけてながら

評 不戦を誓ってから七十七年、忘れぬまいの願い。特に「三首目は国民こそつての歌。また同等の秀歌として「道端の石仏」「秋」「春の大河」。総じて高いレベルの歌でした。

俳句

選者 岩谷塵外 (秋田市)

入選一位『生身魂』

(五城目町) 本間富子

詩の暗唱誰にも負けず生身魂 ときばきと夕餉の支度栗ごはん ラジオ体操身を反らせば天高し

評 生身魂の元氣な姿を詠んだ句群。「一句目は「誰にも負けず」、「一句目は「ときばきと」に惹かれた。三句目は季語「天高し」により心地良い俳句に仕上がった。

入選二位『稔りの秋』

(三種町) 大沢弘子

千枚の稲田日ごとに色重ね ころぎや多弁の友に耳あらずけ 望月や廻りに雲を寄せつけず

評 身辺の秋の風情を詠んだ句群。「一句目は大きな句柄に惹かれた。「一句目は蟋蟀を「多弁な友」と比喩したことが手柄。三句目は「雲を寄せつけず」の措辞が「望月」を際立たせた。

入選三位『感謝』

(五城目町) 畑澤トミ子

支えられこの地に根付き墓洗う 家族の和老いて楽しき心太 大稲田生きた証の底力

評 老後の安寧が感じられる句群。「一句目は「支えられ」に同様に根付いた感謝が込められている。「一句目は季語「心太」が適切。三句目は「生きた証の底力」の措辞が卓越である。

入選四位『白い涙』

(五城目町) 伊藤豊子

切られては枯梗の白き涙かな 溝萩の供華を豊かに夫の墓 水替えるたびごとこぼれ女郎花

評 花に託した夫への鎮魂歌。「一句目は「白き涙」が哀れである。「一句目は「溝萩」に実感が籠もる。「二句目は「水を替えるたび」に故人を偲んでいるのである。「女郎花」が涙を誘う。

川柳

選者 宮腰流木 (秋田市)

入選一位『明日の彩』

(五城目町) 大原みどり

陽だまりに二つの白いマグカップ ちようどいい距離感お茶にしませんか 寄り添えば明日の彩は見えてくる

評 明日とは未来のこと。暖かむだまりの語ら。題が有る限り三句の連が分かりやすい。白は純粋を表す反面落胆でもあるが人情の起伏を語り合う姿が見えてくる。

入選二位『追憶』

(湯上市) 遊佐治

しがみつく愚かさ風も素っ気ない 火照るものまだあり翔んでみようかな 追憶は捨てると風に舞う未練

評 想い出を風の比喩によってスナナリ詠み上げている。題「追憶」に対する連から頷かせられるものがある。人生これから向かい風も追い風もありますがベテランは使い分けろ。

入選三位『つばやく』

(八郎瀧町) 桜庭高信

未来という星と重なり遠火花火 背伸びせず自分らしさと向かい合う 輪の中で熱き心を語り継ぐ

評 つばやくは生きていく証へのステップ。心象から具象に持っていく句の構成が連に表れて分かりやすい謙虚に現実に向かい周りを大切にしている「こうとする気概を感じる。

入選四位『母』

(五城目町) 伊藤美千代

幸せの色で染めたい母の髪 奥の手がいつぱい出てくる母の愛 普段着のまんまでもいいよお母さん

評 幾つになっても母は心の中にいるもの、母への思い遣りと感謝の佳句。母への心理的表現が滲み出ている。三句の連が分かりやすい。川柳は分かりやすさに頷きと共感がある。

主催 五城目町教育委員会 五城目町芸術文化協会

わーくるイベント情報 親子で楽しめる紙芝居

町出身のマジシャン・ミスター北さんによる紙芝居「ワカ子物語」と、武埴幸子さんによる子ども向け紙芝居を、地域図書室「わーくる」で行います。

▶日時 11月5日(土) 午後1時30分～
▶場所 地域図書室「わーくる」
▶定員 20人(大人、子ども合わせて)
▶内容 ミスター北さんによる「ワカ子物語」1・2話を行ったあと、武埴幸子さんによる子ども向け紙芝居を行い、再度ミスター北さんによる「ワカ子物語」3・4話を行います。

▶参加費 無料
町教育委員会生涯学習課
(☎852・4411)

わーくるイベント情報 くりっこ劇団の人形劇

くりっこ劇団の皆さんによる人形劇をご覧になってみませんか。

▶日時 11月5日(土)
午前10時30分～午前11時
▶場所 地域図書室「わーくる」
▶内容 「ももたろう」(予定)
▶定員 15人
町地域図書室「わーくる」
(☎838・1162)

減塩の出前講座を 開催します

町食生活改善推進員と管理栄養士が「健康寿命日本一」を目指す取り組みとして、減塩の食生活に関する出前講座を行います。

▶日時 11月15日(火)
午前10時～午後1時ころ
▶場所 ケアセンター五城目 2階
▶内容 減塩料理の調理実習、ミニ講話、みそ汁の塩分濃度測定等
▶献立 ご飯、タルタル甘酢チキン、に

んじンドレッシングのサラダ、みそ汁
▶持ち物 エプロン、三角巾、箸、ご家庭のみそ汁(少量)
町健康福祉課 (☎852・5180)

各種水泳教室に 参加してみませんか

屋内温水プールでの水泳教室を通じ、健康づくり等に役立ててみませんか。また、保育園や幼稚園のお子さんを対象とした入門コースの受講者も募集しています。それぞれの開催日時は以下のとおりです。

- おとなの水泳教室
 - ・火曜日 午後7時～午後8時
 - ・水曜日 午後2時～午後3時
 - 水慣れコース
 - ・金曜日 午前10時30分～午前11時30分
 - クロール・背泳ぎ
 - ・金曜日 午後1時30分～午後2時30分
 - 平泳ぎ・バタフライ
 - ・金曜日 午後2時30分～午後3時30分
 - 水中運動教室
 - ・火曜日、木曜日 午前10時30分～午前11時30分
 - アクアアウオーキング
 - ・水曜日 午後7時～午後8時
 - 子ども水泳教室
 - ◎入門コース
 - ・火曜日 午後4時～午後5時
 - ◎年中・年長コース
 - ・木曜日 午後3時～午後4時
- 町屋内温水プール (☎852・4416)

健康長寿ピクスを 開催します

運動をとおして体力や認知機能の低下を予防しましょう。

▶対象者 運動に支障のない高齢者
▶日時 ①11月14日(月)
②11月28日(月)
▶時間 午前10時30分～
午前11時30分
▶会場 五城館 1階多目的ホール

▶講師 健康運動実践指導者 白沢尚大さん
▶内容 ストレッチ、筋力トレーニング等
▶持ち物 飲み物、タオル、運動しやすい靴、介護予防手帳(65歳以上でお持ちでない方へ交付します)
▶申し込み ①11月11日(金)まで
②11月25日(金)まで
※マスクを着用し、運動しやすい服装でお越しください。
※五城目町はつつポイント事業の対象です。
町地域包括支援センター
(☎855・1070)

やさしい健康運動教室を 開催します

椅子上で行うことができる軽い運動を中心にした教室です。

▶対象者 高齢者
▶日時 11月18日(金)
午後1時30分～午後2時30分
▶場所 富津内地区公民館
▶講師 健康運動指導士 星 良子さん
▶内容 椅子、畳で行うストレッチ、軽度の筋力トレーニング等
▶持ち物 飲み物、タオル、運動しやすい内靴、介護予防手帳(65歳以上でお持ちでない方へ交付します)
▶申し込み 11月17日(木)まで
※マスクを着用し、運動しやすい服装でお越しください。
※五城目町はつつポイント事業の対象です。
町地域包括支援センター
(☎855・1070)

からだづくりフィットネスを 開催します

ストレッチや体操で今の体力の維持・向上を目指しましょう。
▶対象者 運動に支障のない高齢者

▶日時 11月30日(火)
▶時間 午前10時30分～
午前11時30分
▶場所 五城館 1階多目的ホール
▶講師 健康運動実践指導者 齊藤明裕さん
▶内容 ストレッチ、有酸素運動等
▶持ち物 飲み物、タオル、運動しやすい靴、介護予防手帳(65歳以上でお持ちでない方へ交付します)
▶申し込み 11月29日(火)まで
※マスクを着用し、運動しやすい服装でお越しください。
※五城目町はつつポイント事業の対象です。
町地域包括支援センター
(☎855・1070)

男性のための健康運動教室を 開催します

男性を対象とした運動教室です。体力の維持・向上を目指しましょう。

▶対象者 高齢者(男性)
▶日時 ①11月24日(木)
②12月 8日(木)
▶時間 午前10時30分～
午前11時30分
▶場所 五城館 1階多目的ホール
▶講師 日本スポーツ協会認定
スポーツリーダー・介護予防
健康アドバイザー
小山田聖子さん
▶内容 ストレッチ、筋力トレーニング、有酸素運動等
▶持ち物 飲み物、タオル、運動しやすい内靴、介護予防手帳(65歳以上でお持ちでない方へ交付します)
▶申し込み ①は11月22日(火)、②は12月7日(木)まで
※マスクを着用し、運動しやすい服装でお越しください。
※五城目町はつつポイント事業の対象です。
町地域包括支援センター
(☎855・1070)

12月2日(金)～6日(火)に 特設人権相談所を開設します

秋田人権擁護委員協議会と秋田地方方法務局では、下記の日程で特設人権相談所を開設します。

「子どもや高齢者への虐待」、「いじめや体罰」、「近隣との争いごと」、「新型コロナウイルス感染症による誹謗中傷」など、人権に関するお悩みや困りごとはありませんか?ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

▶特設人権相談所の開催日・会場

開催日	会場	開催日	会場
12月2日(金)	西部市民サービスセンター(秋田市)	12月5日(月)	市民センター飯田川館(湯上市)
12月2日(金)	井川町農村環境改善センター(井川町)	12月5日(月)	市民センター昭和館(湯上市)
12月3日(土)	五城館(五城目町)	12月5日(月)	市民センター天王館(湯上市)
12月3日(土)	大湯村公民館(大湯村)	12月6日(火)	船越公民館(男鹿市)
12月5日(月)	にぎわい交流館AU 4階研修室6(秋田市)	12月6日(火)	若美コミュニティセンター(男鹿市)
12月5日(月)	八郎湯町青年婦人会館「ロマンの里」(八郎湯町)		

▶開設時間 午前10時～午後3時

※予約により受け付けを行います。下記へご連絡ください。

※新型コロナウイルス感染症関連で、中止となる場合があります。

※法務局では、平日(午前8時30分～午後5時15分)も人権相談所を開設しています。

町 秋田地方方法務局人権擁護課 (☎862・1443)

ルールを守ってたのしいくらし

11月は「4時からライト&ピカッと反射材運動」を実施します

夕暮れが早くなっています。ドライバーの皆さんは、午後4時を目安に早めのライト点灯を心がけましょう。歩行者や自転車利用者の皆さんは、反射材等や明るい服装の着用をお願いします。



町交通安全協会、交通指導隊合同で、4時からライトの促進運動を行っています。

令和4年飲酒運転等追放競争結果 9位(全県25市町村) 令和4年9月末現在

地域と共にあなたのそばに

JAあきた湖東

〒018-1721 南秋田郡五城目町字七倉123-2
TEL:018-855-1510 FAX:018-855-1501

「枝豆アイス」
絶賛発売中!

直売所で販売しています!
枝豆ソフトもよろしくね。

お問い合わせは農産物直売所(湖東のやさしい畑) TEL.018-893-6230

年賀状・喪中ハガキ 印刷承ります!

特急翌日仕上げ ハガキ代別

1色20枚 1,950円から (税別)

湖東印刷所

オール五城目生活応援
商品券加盟店
☎018(852)2430

司法書士 行政書士 國柄進一事務所

- 相続の手続き、遺言書 ●成年後見申立書作成
- 抵当権の設定、抹消 ●不動産の売買、贈与
- 会社設立、役員変更、解散、清算

ご自宅までお伺いします。お気軽にご相談ください。

三種町鹿渡字東二本柳31番地(JR鹿渡駅前)
電話 0185-87-4343 (FAX) 0185-88-8838
URL https://shihoukunitsuka.com

広報「ごじょうめ」広告掲載募集中!

▶サイズと料金

たて4.5cm×よこ18.0cm ……12,000円
たて4.5cm×よこ 9.0cm …… 6,000円
たて4.5cm×よこ 6.0cm …… 3,600円

▶締め切り 発行日の1か月前
※お申し込み・お問い合わせは
町まちづくり課(☎852・5342)

おくりやみ申し上げます

〇〇	〇〇	さん	87歳	9月4日	東磯ノ目
〇〇	〇〇	さん	98歳	9月6日	今 町
〇〇	〇〇	さん	93歳	9月9日	大 川
〇〇	〇〇	さん	81歳	9月15日	館 町
〇〇	〇〇	さん	87歳	9月23日	畑 町
〇〇	〇〇	さん	79歳	9月23日	浅見内5区
〇〇	〇〇	さん	67歳	9月28日	田 町
〇〇	〇〇	さん	100歳	9月29日	帝 釈 寺

町の人口と世帯

令和4年9月末現在

	前月比	昨年比
人口	8,443人 (-17)	(-210)
(男)	3,952人 (-3)	(-90)
(女)	4,491人 (-14)	(-120)
世帯	3,896世帯 (+3)	(-37)

9月中の転入者数 12人、転出者数 17人



だまニマンをさがせ!

町の美味しいヒーロー・だまニマンが
今日号のどこかに登場しています。
皆さんは見つけられましたか?
※答えはこのページの右下を参照



編集後記

● 今月中旬に秋田市で行われる「伝統的工芸品月間国民会議全国大会」。日本各地から伝統的工芸品が集まる中で、本町からは9つの事業所などが出展します。14～15日では、「秋田の郷土工芸品展」へ出展する方々を紹介。今月号をパンフレット代わりに、会場へ足を運んでみてはいかがでしょうか。(藤田倫治)

● 秋の朝市「きのこまつり」が開催された10月22日は、10月の1時間降水量が観測史上最大を記録する大雨となりましたが、種類豊富なきのこ、なめこ汁やだまこ鍋などの秋の味覚を楽しみに、多くの方が来場くださいました。その模様は来月号で紹介いたします。(佐藤陽子)

11月行事予定

- 11/2 (水) 町功労者表彰式 11:00～町役場
- 4 (金) 4歳児にこにこ親子相談会 13:00～町役場
- 5 (土) わらしべ塾子どもクッキング教室 10:00～馬川地区公民館
- 6 (日) わらしべ塾子どもクッキング教室 10:00～馬川地区公民館
おはなし会 11:00～地域図書室わーくる
- 12 (土) わらしべ塾将棋・オセロ・ゲーム教室 10:00～すすむしクラブ
- 17 (水) 高齢者体力づくり教室 9:30～広域五城目体育館
- 19 (金) わらしべ塾サッカー教室 10:00～馬川地区公民館
わらしべ塾水泳教室 10:30～屋内温水プール
わらしべ塾ミニテニス教室 18:00～広域五城目体育館
- 20 (日) 朝市臨時出店 9:00～朝市通り
- 25 (金) 朝市健康相談 10:00～朝市ふれあい館
英会話教室 18:30～広域五城目体育館
- 26 (土) わらしべ塾茶道教室 10:00～馬川地区公民館
わらしべ塾タブレット教室 10:00～五城目小学校
わらしべ塾水泳教室 10:30～屋内温水プール
- 27 (日) 朝市臨時出店 9:00～朝市通り
- 29 (水) 4歳児にこにこ親子相談会 13:00～町役場

「第4回伝統料理講習会」の参加者を募集!

- ▶日 時 12月7日(水) 午前9時30分～
 - ▶場 所 朝市ふれあい館
 - ▶内 容 おやしき作り
 - ▶講 師 町農村生活研究グループ連絡会
 - ▶定 員 先着10人
 - ▶募集締切 11月15日(火) ※定員になり次第締め切ります。
 - ▶材料費 500円
 - ▶持ち物 エプロン、三角巾
- ※当日は、マスクの着用をお願いします。
田・園 町農林振興課 (☎852・5215)

町長の主な予定(11月)

- 2/五城目町功労者表彰式(町役場)
- 7/町村会正副会長会議(秋田市)
- 9/秋田市町村総合事務組合令和4年度組合議会議員等視察調査(長野県・11日まで)
- 15/全国過疎地域連盟総会(東京都)
- 16/県関係国会議員と町村長との意見交換会(東京都)、北東北三県町村長中央研修会(東京都)
- 17/全国町村長大会(東京都)
- 18/全国山村振興連盟通常総会(東京都)、国保制度改善強化全国大会(東京都)
- 22/町村会理事会(秋田市)、県・市町村協働政策会議(秋田市)、県知事・市町村長行政懇談会(秋田市)
- 24/秋田市市町村職員共済組合業務監査(秋田市)

町長交際費(9月)

●接 遇 1件 5,121円 来客時お土産
合計 1件 5,121円 / 令和4年4月～9月の合計 66,311円

「たけなご」の 読者アンケート 結果
結果の「読みやすさ」について

2022年12月ごみ収集日程

可燃ごみ	収集町内	収集日	曜日
	新里町・広ヶ野・希望ヶ丘・田町・上田町・今町 御蔵町・小池町・川原町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・仲町・長町・米沢町・築地町・畑町・新畑町	1日・5日・8日 12日・15日・19日 22日・26日・29日	月・木
資源ごみ	収集町内	空きビン類 ガラス類他	空きカン類 金属類他
	馬場目地区・富津内地区・内川地区・大川地区全域	2日・6日・9日 13日・16日・20日 23日・27日・30日	火・金
資源ごみ	収集町内	3日・7日・10日 14日・17日・21日 24日・28日・31日	水・土
	雀館・昭辰町・館町・中川原・矢場崎・東磯ノ目・西磯ノ目 馬川地区全町内・森山地区・ななくら(仮称)		
資源ごみ	収集町内	7日・21日(水)	(全町)
	ペットボトル 古紙類 新聞・雑誌類 段ボール・紙パック	五城目地区・馬川地区 馬場目地区・富津内地区・内川地区・大川地区・森山地区	10日(土) 24日(土)

※粗大ごみの収集日は22日に掲載。

みんなあつまれ!

地域図書室 わーくるだより

新着図書や蔵書は「蔵書検索システム」からどうぞ。QRコードからのアクセスはこちらから→

おすすめの1冊!

5

齋藤 美樹さん
(五城目町図書支援員)

「トラブル旅行社～砂漠のフルーツ狩りツアー～」

廣嶋 玲子/金の星社

この本は、一人の男の子が自宅の冷蔵庫を開けるところから始まります。のどがカラカラで一刻も早く飲みたい男の子。目の前には美味しそうなるび色液体。一気に飲みほし幸せいっぱい、からの絶望。この後男の子は旅に出るのですが、その旅でもトラブルの連続。著者は子どもたちに人気の「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」を書かれている廣嶋玲子さんです。児童書なので、すいすい読み進めることができます。行楽の秋に最高のトラブルトラベルを、子どもさんはもちろん、いつもと違う旅行をしたい大人のみなさんにもおすすめの1冊です。

新着図書の紹介

「いつもの木曜日」
青山美智子/宝島社

「新幹線しゅっぱつ!」
鎌田 歩/福音館書店

◆地域図書室「わーくる」の図書を各地区公民館に返却できます

- ▶返却場所 各地区公民館
- ▶返却時間 午前9時～午後5時
- ▶休館日 月曜日

※「わーくる」から借りた本であることをお伝えください。
田 町教育委員会生涯学習課(☎852・4411)

◆次のことを必ず守ってください。
▼ごみ袋は、必ず氏名を書いて、午前8時までに
出してください。
※収集に関するお問い合わせは、
町住民生活課(☎852・5112)まで
①(有)丸の内サービス(☎845・7099)
②加藤商事(☎852・2960)
③五城目町シルバー人材センター(☎853・8701)

◆大量にごみが出る場合は、町の許可業者へ処理を依頼してください。

あられやこんこ

11月

兄弟でストーブさあだりながら「寒び
な～、寒びな～」と言ってたら、突然、
バラバラッと、がっこ小屋のトタコ屋根
きおっ音がした。「あっ！あられだ！」
と、大っきだ声を出しおもてさ出はった。
地面さはパチパチコ玉ぐり物の粒のあら
れが散らばってで、空からはなんぼが粒
の小ちちとほったあられが降り続いて
いた。粒が小ちちても顔さ当れば痛っ
てがに手でよげで皆で♪雪やこんこん、
あられやこんこん...と歌ってそごらあだ
りを跳ね回ってだきや、コロもふどもに
跳ね回ってたてがに、♪コロはよろこび
庭かけ回る、チャヤはコタツで丸くなる
～、と歌い笑いながら更に走り回った。
あられは程なくしてみぞれになつた。

18x16



広報 GOJOME 令和4年11月1日発行(毎月1日発行)No.1060 編集・発行/五城目町役場まちづくり課 TEL018-1792 秋田県南秋田郡五城目町西磯ノ目1丁目1番地 TEL018-852-5342 FAX018-852-3151 印刷/湖東印刷所



#あっと五城目

皆さんから寄せられた投稿をご紹介します。
町の風景やグルメ、おすすめスポットなど、町の魅力を
「#あっと五城目」を付けて発信してみませんか？



投稿者：sakurasayuki2022 さん

『おとぎ話のような風景』

五城目城から見下ろすと、おとぎ話の物語の世界に入ったような景色がありました。魅力ある景色が変わらないでいてほしいと願い、撮りました。



投稿方法 ^



公式Instagram ^



公式Facebook ^



こんにちは あかちゃん



生まれてきてくれてありがとう！
元気にすくすく育ってね♡

パパ・ママから

くん

9月1日 ・ 紀久栄町

すくすくと健康に育ってね♡

パパ・ママから

くん

9月27日 ・ 樋



今月のスマイルさん 2022.11



印刷には環境にやさしい植物油インキを使用しています